

**日本高等教育学会**  
**2017 年度研究交流集会の開催（お知らせ）**

日本高等教育学会では、会員を始めとした高等教育に関心を持つ方々の間での質の高い交流の場を創っていくために、有望・気鋭の会員数名をお呼びし、参加者がじっくり議論する研究交流集会を実施しております。本年度は、筑波大学の東京キャンパスにて12月17日（日）に開催いたします。ご参加の皆様とご一緒に、今後の高等教育研究のあり方を探っていきたく存じます。みなさまどうぞ奮ってご参加ください。

**実施概要**

1. **日 時**：2017年12月17日（日）11時00分から18時00分
2. **会 場**：筑波大学 東京キャンパス文京校舎 1F 119 講義室  
〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1  
[http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo\\_access.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html)
3. **後援**：広島大学高等教育研究開発センター
4. **プログラム**：

10:30-11:00 受付

11:00-11:05 開会

11:05-11:35 第1報告 戸村 理（國學院大学）

テーマ：「近代高等教育機関の経営に関する歴史的研究（仮）」

内容：高等教育機関、とりわけ大学において教育研究と財務の相克は、現代の問題であると同時に歴史的問題である。そこで本報告では近代日本における私立高等教育機関の経営について、組織・給与・寄附といった経営的な観点から考察を試みる。その上で可能であれば、同時期における米国私立高等教育機関の経営についても、事例分析とはなるが、主として教員給与に関する史料を用いて、初期的な考察を行いたいと考える。

11:35-11:50 コメント 伊藤彰浩（名古屋大学）

11:50-12:20 討議

司会：浦田広明（桜美林大学）

12:20-13:30 昼食

13:30-14:00 第2報告 藤本夕衣（清泉女子大学）

テーマ：「大学改革」におけるグローバリズムの隘路と人文学の現代的意義

内容：現在の日本では、グローバル化社会に適応するための大学改革が実施されている。グローバル人材育成推進事業や「スーパーグローバル大学創生支援」などでは、大学の世界ランキングや留学生数、外国人教員数など、様々な数値目標が掲げられている。本発表では、そうした改革が抱える問題点を考察する。そのうえで、「役に立つ」ことを示しにくい人文学などの学問分野の現代的意義を、政治哲学の観点から問いなおす。

14:00-14:15 コメント 羽田貴史（東北大学）

14:15-14:45 討議

司会：福留東土（東京大学）

14:45-15:15 第3報告 野田文香 (大学改革支援・学位授与機構)

テーマ：「コンピテンスを基盤とした国家資格枠組み (NQF) に関する考察」

内容：学位や職業資格などの資格 (qualifications) 情報を一元的に整理し、各資格に求める水準やコンピテンスの可視化を図る「国家資格枠組み (National Qualifications Frameworks : NQF)」を導入する国が急増している。本研究は、NQF に期待される役割や活用の実態について先行する海外の動向を考察し、コンピテンスを基盤とする NQF を取りまく背景や政治的社会的ジレンマ、今後の課題や論点を整理することを目的とする。

15:15-15:30 コメント 深堀聡子 (国立教育政策研究所)

15:30-16:00 討議

司会：林隆之 (大学改革支援・学位授与機構)

16:00-16:20 コーヒーブレイク

16:20-16:50 第4報告 速水幹也 (椋山女学園大学)

テーマ：「薬学教育改革以後の薬学部における機関別アウトカムに関する考察」

内容：本報告の目的は以下の二つ—すなわち、①薬学教育改革以後の薬学部の状況を、学部数、入学定員、薬剤師国家試験合格率、標準年限内卒業率、中退率等の指標を中心に (再) 整理すること、②薬学部における機関別のアウトカムの規定要因に関する分析を行うことである。①については薬学教育改革後10年を迎えたことを踏まえた基礎的な整理を中心とし、②については先行研究を土台としつつ、より精緻なモデルの適用を目指す。

16:50-17:05 コメント 丸山和昭 (名古屋大学)

17:05-17:35 討議

司会：村澤昌崇 (広島大学)

17:35-18:00 総括・会長講話 荒井克弘 (日本高等教育学会会長・大学入試センター)

18:00 閉会の挨拶

18:30- 懇親会

5. **定員**：60名 (先着順)

6. **会費**：学会員・無料、非会員・2,000円

7. **懇親会**：研究交流集会后に18:30~20:00にて茗荷谷付近にて開催予定。参加費は4,000円程度の予定。

8. **申込**：集会および懇親会への参加を希望される方は下記よりお申込みください。

URL：<http://rihe.hiroshima-u.ac.jp/2017kenkyu/>

◆お申込み締切：12月8日 (金)

※申込み日を過ぎてのキャンセル不可 (急遽ご欠席の場合も、会費・懇親会費は徴収いたします)

※会費・懇親会費は、当日受付にて徴収いたします。受付業務を円滑に行うため、お釣りが出ないように現金をご準備頂けますようご協力をお願いします。

※研究交流集会自体へのご参加につきましては、締切を過ぎての申し込み・当日参加も受付ますが、準備の都合上、締切までのお申込みにご協力をお願い致します。

※懇親会は、12月8日 (金) で締切いたします。

問合せ：村澤昌崇 (研究交流集会企画担当)

電話：082-424-6236

ファクス：082-424-6236

e-mail：mrswm@hiroshima-u.ac.jp

研究交流集会企画担当委員会：羽田貴史、伊藤彰浩、村澤昌崇